

都市再生整備計画 事後評価シート

下垂木地区

令和3年3月
静岡県 掛川市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	静岡県		市町村名	掛川市		地区名	下垂木地区			面積	52.1ha		
交付期間	平成28年度～令和2年度		事後評価実施時期	令和2年度		交付対象事業費	1,606百万円		国費率	0.418			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】都市計画道路桜が丘通り線、都市計画道路杉谷家代線、市道神田一丁田線 【公園】ゆうゆうパーク 【地域生活基盤施設】ゆうゆうパーク										
			提案事業	【地域創造支援事業(河川整備事業)】普通河川一色川 【事業活用調査】事業効果活用調査									
		当初計画から削除した事業		基幹事業	－				－			－	
	提案事業		－				－			－			
	新たに追加した事業		基幹事業	－				－			－		
			提案事業	－				－			－		
	交付期間の変更	当初	平成28年度～令和2年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		－						
		変更	変更なし										
	2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値	目標値		数 値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
					基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
指標1		狭あい道路解消率	%	3.3	H27	27.0	R02		19.2	△	あり なし ●	計画区域内の道路整備は部分整備であり、課題解消には至っていないため、道路機能としての効果が発揮されていない。	R07年内
指標2		通学路の安全性	%	14.6	H27	50.0	R02		42.5	△	あり なし ●	計画区域内の道路整備は部分整備であり、課題解消には至っていないため、道路機能としての効果が発揮されていない。	R07年内
指標3		地区の賑わい	%	16.3	H27	60.0	R02		21.3	△	あり	公共施設の整備により、計画区域の賑わいのきっかけづくりを進めているものの、道路は未だ部分整備が多いことや、ゆうゆうパークは令和2年度に工事が完了することとなっている。そのため次年度以降に地元住民が中心となって整備された施設を活用し、具体的ににぎわい創出活動を進める必要がある。	R07年内
											なし ●		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況		指 標		単位	従前値	目標値		数 値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
	その他の数値指標1	地区内交通事故数	箇所	5.0	H27				3.4			地区内の狭あい道路を拡幅し自動車等のスムーズなすれ違いを可能とすることで、計画区域内の事故発生件数が減少している。	R07年内
その他の数値指標2	地区全体の安全性	%	7.6	H27				51.5			道路整備を行うあたって、走行車への安全対策、歩行者への安全対策を併せて整備することにより、地区全体の安全性が増した。	R07年内	
4)定性的な効果発現状況	・河川の未改修区間の整備を行ったことで、計画区域内の冠水被害が激減した。 ・計画区域周辺の環境の変化や、計画区域内の居住環境が更新(商業進出、公共施設(道路、河川、公園)の整備、および道路沿線が宅地化)していることから、計画区域内の定住人口が増加した。												
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング		－				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				－		
	住民参加プロセス		下垂木地区まちづくり委員会 【実施頻度】年2～3回 【実施時期】平成26年9月に発足し随時 【実施結果】計画区域内の公共施設(道路、河川、公園)の整備内容について協議を行った。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 公共施設整備を引き続き整備を行い、地区の課題を解消し、自然災害に強いまち、安全安心に歩ける道路環境の創出を目指す。		
	持続的なまちづくり体制の構築		掛川市下垂木土地区画整理事業 面積約4.9ha内に商業を誘致(約2.6ha)と戸建て分譲地(60画地、約1.1ha)を計画 令和3年3月末に事業完了予定				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● －		

様式2-2 地区の概要

下垂木地区（静岡県掛川市）都市再生整備計画の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
【大目標】「安全・安心・快適に住み続けられる活気のあるまち 下垂木」の実現 【小目標】①地震や水害などの自然災害に強いまちづくりの推進 ②安全で安心して歩けるまちづくりの推進 ③子どもから高齢者まで多様な人が集い、賑わうまちづくりの推進		狭あい道路解消率	単位：％	3.3	H27	27.0	R02	19.2	R02
		通学路の安全性	単位：％	14.6	H27	50.0	R02	42.5	R02
		地区の賑わい	単位：％	16.3	H27	60.0	R02	21.3	R02